

みのわまち 議会だより

第67号

2019.2.1



12月 定例会



- ◆ 12月 定例会 P2
- ◆ 現地調査・10月臨時会 P3
- ◆ 委員会審査の概要 P4
- ◆ 町政を問う P5
- ◆ 視察・研修報告 P19
- ◆ 町長に政策を提言 P20

ほんだれ様 (下古田)

12月定例会

小中学校の空調設置工事を可決



12月定例会は、12月3日から17日までの15日間の会期で開かれ、条例の一部改正4件、補正予算13件などを原案どおり可決しました。

条例・規則制定

- ◆ 箕輪町手数料徴収条例の一部を改正する条例
多機能端末機による証明書の追加に伴い、手数料を定めるため改正するもの。
- ◆ 箕輪町介護保険条例の一部を改正する条例
介護保険料の負担軽減の根拠を明確にするため改正するもの。
- ◆ 箕輪町一般職の職員の給与に関する条例及び箕輪町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

- ◆ 人事院勧告を踏まえ、箕輪町一般職の職員の給与月額及び勤勉手当の支給月数の改定並びに期末手当の支給月数を平準化するため条例改正を行うもの。
- ◆ 箕輪町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び箕輪町特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部を

改正する条例

- 人事院勧告を踏まえ、箕輪町一般職の職員の給与改定に準じ、町議会議員及び特別職の期末手当の支給月数を改定するもの。

一般会計補正予算

- ◆ 福祉灯油券交付事業費
813万円



▲ 福祉灯油券

- ◆ 定住促進空き家改修費等補助金
299万円

- ◆ 医療費給付金
3477万円

- ◆ 障がい福祉サービス給付費
6675万円

- ◆ 保育園空調設備設置工事
実施設計業務委託料
139万円

- ◆ 保育園給食室トイレ改修工事
116万円

- ◆ 出産子育てに係る医療施設等整備補助金
1200万円

- ◆ 国民健康保険基盤安定繰出金
1282万円

- ◆ 県営かんがい排水事業西天竜地区負担金
260万円

- ◆ 森林整備補助金
225万円

- ◆ 凍結防止剤購入費
130万円

- ◆ 小学校空調設置工事管理業務委託料
316万円

- ◆ 小学校空調設置工事
2億1066万円

- ◆ 中学校空調設置工事管理業務委託料
133万円

- ◆ 中学校空調設置工事
8838万円

- ◆ ネットワーク機器取替等業務委託料

- ◆ 部活県大会以上出場補助金
252万円

- ◆ 冷温水発生機循環ポンプ等取替工事
177万円

- ◆ 番場第二運動場施設修繕
205万円

- ◆ 上河原井頭首工災害復旧測量設計等業務
111万円

- ◆ 上河原井頭首工災害復旧工事
113万円

- ◆ 台風24号被災農業用施設災害復旧工事
767万円

- ◆ 「種子の生産、供給に関する条例制定を求める意見書」を県知事・県議会議長に提出する。

意見書提出

- ◆ 「安全・安心の医療・介護の実現と夜間交代制労働の改善を求める意見書」を内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に提出する。

- ◆ 「安全・安心の医療・介護の実現と夜間交代制労働の改善を求める意見書」を内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に提出する。

請願・陳情項目	議員別賛否 請願・陳情者	小島	大槻	荻原	釜屋	向山	下原	唐澤	浦野	小出	松本	唐澤	中澤	伊藤	木村	可否	備考
		常男	金吾	省三	美春	章	甲子人	千洋	正雄	文雄	五郎	敏	清明	隆	英雄		
上伊那の高校再編を早急に進めないように求める請願書	伊那市西箕輪 2526-1 高校再編を考える上伊那の会 代表 宮下 与兵衛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一部採択	○議長は原則として採決に加わらない。 ×賛成 ×反対
種子の生産、供給に関する県の条例制定を求める意見書	箕輪町中箕輪 3004-1 生活クラブ生活協同組合箕輪支部 代表 藤田 みつる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める陳情	長野市高田 276-8 長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	
沖縄に寄り添う米軍基地の負担軽減は、辺野古新基地建設の中止が唯一の解決策です	伊那市東春近 3860-6 平和って何だ・伊那谷 代表 角 憲和	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	不採択	
消費税 10% 増税中止の意見書を提出することを求める陳情書	伊那市狐島 3893-1 上伊那民主商工会 会長 鈴木 正巳	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	不採択	



▲ 浄水苑

現地調査

総務産業常任委員会

1 期日 12月13日(木)

2 場所 箕輪浄水苑

3 参加者 委員全員

4 調査方法

現地で担当職員から説明を受け質問、調査、確認をした。



▲ BDF 精製施設

福祉文教常任委員会

1 期日 12月14日(金)

2 場所 ①中央道駐車場

②BDF精製施設

3 参加者 委員全員

4 調査方法

現地で町担当職員から説明を受けながら質問、調査、確認した。



▲ 中央道駐車場

10月臨時会

10月9日

一般会計

◆小学校空調設備工事設計
業務委託料

..... 775万円

◆中学校空調設備工事設計
業務委託料

..... 305万円

請負契約



▲ 天竜川上河原井頭首工

◆社会资本整備総合交付金
事業橋梁補修工事

..... 5098万円

◆台風21号豪雨災害復旧事業
上河原井頭首工災害復旧工事

変更前 5184万円

変更後 7102万円



委員会審査の概要

総務産業常任委員会

★庁舎修繕の内容は

質問 70万円増額補正した庁舎修繕の内容は。

答弁 庁舎裏側の職員駐車場の痛みが進んでいるため全面的工事を検討したが、雨水を抜く水路工事が必要となり6000万円ほどかかるので、穴埋め舗装など当面の応急処置を行うもの。

★明神橋工事の繰越理由は

質問 明神橋工事の繰越はなぜか。

答弁 明神橋の工事は終わったが入札差金が出たため、国からの交付金を次の工事対象の設計委託費用に充てようと繰り越すもの。

★災害復旧事業の完了は

質問 町単災害復旧工事は年度内に完了するのか。

答弁 農作業が始まる前の3月末までに完了したい。

★移住定住の空き家の補助金は何件か

質問 移住定住の空き家に関する補助金は何件ぐらい予定しているか。

答弁 12月以降予定されているのが改修7件、片付けが7件の合計14件を見込んでいます。

★公営住宅の修繕

質問 公営住宅の修繕はこの住宅で、どのような理由で補正したのか。

答弁 上古田住宅団地のトイレ修繕で40万円、例年冬になると水回りに修繕料が掛かるため、不足分を80万円見込んでいます。

★道路工事等の補修箇所は

質問 道路舗装・側溝補修工事の場所はどこのことか。

答弁 南小東側の町道法面、概算で2000万円だが、細かい設計はしていない。ブロック積みにしたいが、工法を検討している段階です。



▲ 福与鹿垣の崩落箇所

福祉文教常任委員会

★証明書手数料改正の内容は

質問 手数料改正にともなう住民への周知は、どのように行うのか。

答弁 1月に広域連合から、プレスリリースがあり、町の広報やマイナンバーカードを交付する方に、チラシを配布している。

質問 戸籍謄本・抄本・所得証明について、なぜ役場の窓口は50円高くなるのか。

答弁 窓口が高いのは、人件費が発生していること。コンビニ交付でのメリットや、マイナンバーの普及を目指す。先に始めた市町村も、多機能端末は50円安くしている。

★ゴミ分別の冊子はどのようなものか

質問 ゴミ分別の冊子のファイルは、結構厚いとの説明だが内容は。

答弁 今回分別内容が変わった部分もあるので、56ページほどを予定している。厚みも出るが全戸配布を行う。

質問 50ページ強になってしまったものを配布し、見てくれるか。

答弁 50音順になっている。分別方法だけでなく、処理施設の直接搬入日等も記載されているため、ページ数が多くなっている。

★学校安全対策とエアコンの内容

質問 北小に導入する刺股について、女性が使っても事故にならないよう講習等の対策を。

答弁 導入する刺股を開発された方が設置をする際、学校に向いて講習をし、危険性も含め実技指導する。



▲ 新型刺股

質問 空調設備は冷暖房両方か。両方の場合、今ある設備はどうするか。ランニングコストはどのくらいか。

答弁 冷暖房のものを予定しているが、部屋の状況に合ったエアコンを設置する。現在はFF暖房だが撤去することもある。ピーク時の電気量で基本料金が設定されてしまうので、ランニングコストの面でどちらが良いか検討していく。

質問 予算措置がされても、エアコンが品薄にならないか。

答弁 エアコンの機器類と、工事に携わる人材の確保が心配。早く発注するよう業者と交渉している。

質問 保育園、小学校、中学校設置の順位はあるか。

答弁 弱者から先に考えているが、補助制度の関係もあり検討中。

ここが聞きたい！ 町政を問う



一般質問は、年4回の定例会（6月、9月、12月、3月）で、町政全般にわたり町長その他の執行機関に対し、自由な質問内容を開会日の翌日正午までに議長に通知することとしています。議員一人の質問制限時間は55分で、一問一答方式を採用しています。

12月議会では、12月10日・11日の2日間に、議長を除く13人の議員全員が質問しました。

● 議 会 日 誌 ●

12月	11月	10月
28日 議員定例協議会	20日 東京箕輪会	2日 議会広報特別委員会
27日 議会広報特別委員会	16日 福祉文教常任委員会 行政視察	3・4日 総務産業常任委員会 行政視察
3日～17日 12月定例会	15日 伊北議員研修	5日 議会運営委員会
26日 議会活動活性化委員会	12日 議会広報特別委員会	9日 議会定例協議会
22日 議会運営委員会	11日 議会広報特別委員会	9日 議会臨時会
19日 議員定例協議会	8日 マニフェスト大賞プレゼン研修会	
16日 第14回長野県地方自治政策課題研修会	9日 マニフェスト大賞授賞式	
13日 福祉文教常任委員会		

町長 2 期目の 目標と方向性

満足度の高い分権型の行政運営



伊藤 隆 議員

質問

1 期目 4 年間
では 90% くら

いはできたとしている
が、2 期目の中で 5 つの
基本的な姿勢、10 の分野
の事業を基本政策とし、
今後の方向性を示した
が、具体的にどのような
表明をしていくのか。

町長

初心を忘れる
ことなく、全

力で取り組んでいく。町
民満足度の高い分権型の
行政運営を行う中で、政
策を柱に据えながら少子
化、高齢化、人口減少対
策に取り組み。今後生産
年齢人口の減少による税
収入や、担い手不足によ
る弱体化が懸念される中、
町の総合計画として、人
口減少を想定している。
基本的な町の方向はこれ
から示されて行くが、自
立を選んだ自治体として
力がなければ今後の対応

ポイントカードで 増収と活性化

ができない。

質問

市や町の中で
は行政や商工

会・町が一体となり、多
くの施設等でカードにポ
イントを付加したりして
いる。買物などに利用で
きるシステムで、町の活
性化や人口増、税の増収
にまで発展している所が
ある。当町も研究や先進
地視察等を行ない、早い
うちにシステムを取り入
れるべきと思うが。

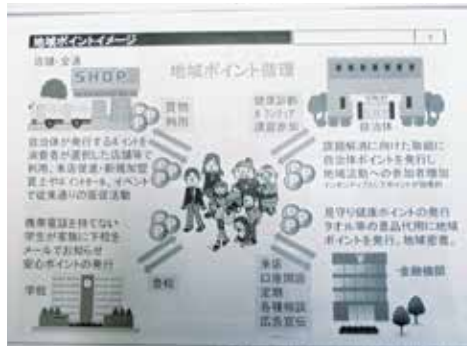
町長

現時点
ではす

ぐに取り入れると
言う訳にはいかな
いが、今後、消費
税の導入に合わせ
ながら考えていく。

質問

先進地
で導入



▲ 地域ポイントのイメージ

を全町で取り入れ、活性
化が進んでいる福島県下

郷町に視察に行つて来
た。以前のカード事業が
衰退し、町の税収や人口
も減少していた。そんな
中、町・行政・商工会が
一体となり、全町で使用
できるシステムを取り入
れ、町の全施設や道の
駅・銀行・郵便局・大型
店・コンビニ・スタンド
はもちろん、町の健康ポ
イントや高齢者の奉仕活
動等にもポイントが付加
できる。今年の町税収も
概算 20% 位増を見込めた

町長

カードがあ
れば商業の発展

り、町に定住する方が増
え、人口も増になること
が間違いないと言ってい
た。この町のように良い
システムを採り入れ、町
の発展を考えてみてはと
思うが。

があるとは考えていない。
地域の活性化での手段と
しての考えなら要素があ
ると思う。町の健康ポ
イントなどはカード化する
ことはできる。電子決済
やマイナンバー決済の時
代はいずれ来ると思う。
下郷町の町長・商工会長
さんの意気込みはすごい
と思う。私も勉強させて
いただく。

その他の質問

- ◆ 夏休み増に伴う小中学校の対応
- ◆ 太陽光発電に条例制定を



下原甲子人 議員

少子高齢化に対する 考え方は 子どもや高齢者に焦点を当てる

質問

当町もご多分に漏れず少子高齢化の傾向にあると思うが、子どもや高齢者に対する考え方は。

町長

子どもと高齢者の部分は、大変重要なポイントだと思っている。町の豊かさや幸せを実感できるということは、いかにそこに焦点を当てるかだ。子どもたちが希望を持って安心して生活できるよう、治安や交通安全、教育環境の整備や学力の向上にも視点を当てたい。高齢者については、生き生きと暮らしていけることを考えたとき、いかに働いてもらうか、社会参加や健康づくりをしてもううかに力点を置く。また、通院や買い物など日常生活にも視点を当てていきたい。

施設の老朽化・耐震化への対応

質問

昨年12月の新間に「公共施設

設の耐震断を行なうため、年度内に管理計画を策定する。」とあったが、未だに出ていない。計画的に進めるべきではないか。

町長

公共施設管理計画は全体の計画であるので、個別計画をつくり耐震化・長寿命化を進める。道路や橋梁は診断をしている部分があるので、今後の改修計画を立てる。水路関係は、林道や林務に係る



▲ 耐震化が必要な公共施設

構築物が必要だが、多くの予算を要するので、できるところから実施したい。

防寒・豪雪等の町の対策は

質問

防寒・豪雪等の町の対策は万全か。各区の協力体制、高齢者や独居老人への対応は。

福祉課長

高齢者世帯は1850

世帯余りで、年々増加している。アンケートで一番多い悩みは雪かきという回答が出ており、地域の中で支え合いの仕組みづくりを進めている。11の区で地区社協などが中心となり、要支援者と支援ができる人との調整を行い、雪かきを支援する体制が整っている。その他未整備の地域についても社協へ委託し、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めていきたい。

その他の質問

- ◆ 町長再当選の心境と決意は
- ◆ 新年度予算の歳入歳出見込みは
- ◆ 道路行政に思いやり予算の計上と実務体制の確立を
- ◆ ICTセミナーの開催状況等

着地型観光ツアー 提言の今後は HP に掲載し素材を活用する



釜屋美春 議員

質問 観光開発ワー
クショップが
開催されたが、着地型観
光ツアーの提言を、町の
施策にどのように活かし
て行くのか。

町長 豊島区を中心
とした大学生
や地域の若い方に、箕輪
町の観光資源になりうる
素材を探してもらい、そ
れをもとにツアープラン
を提案するといった事業
でした。外国人を対象に
した陶芸、農業などの異
文化体験や、独身男女の
体験ツアーの提言があり、
町にも資源があると知る
きっかけになった。素材
としてホームページに掲
載したり、観光協会で活
用方法を検討することに
なる。

質問 町長の実施計
画には、新た
なU・イーターン応援プロ
ジェクトや、女性の就
職・転職の支援を行うと
あるが考えは。

町長 20代女性の転
出超過121
人の現状。20〜30代の移
住を促進するとともに、
若者・子育て施策が必要
と考える。国や県の予算
を見ながら、町がそれに
加えて何ができるか。予
算編成前だが、女性の転
入、創業の支援になると
思う。

**イクボス・温かボ
スの進捗は**

質問 町は昨年5月
に「イクボス・
温かボス」宣言をした

が、その後の進捗状況と
波及効果はどうか。ま
た、宣言した企業を、町
としてどのように支援す
るのか。

町長 私を含め課長
18人が宣言し

たが、それぞれが自己評
価をしなければと考える。
商工会を通じて会員に案
内をし、女性活躍コーデ



▲ イクボス・温かボス宣言

イネーターが、
従業員20人以上
の製造業の企業
28事業所を訪問
して周知活動を
行い、11月に7
社15人が共同宣
言した。今後は
イクボスのネッ
トワークを作っ
ていきたい。2
月・3月に「女
性の登用」など
のテーマでセミ
ナーを開きたい
と考えている。

その他の質問

- ◆ 学童クラブについて
- ◆ 「町長への手紙」や
広報・広聴アドバイ
ザーについて
- ◆ 農ある暮らしを楽し
む「部活動」・「みそ
部」・「米部」・「しよ
う油部」とは



松本五郎 議員

空き家活用に 特別な援助制度を 空き家の状況を見ながら相談する



▲ 空き家

質問

地域によって
は集会所がな
いところがあり、抛り所
になるところが欲しいと
高齢者から要望がある。
地域では、ふれあいサロ
ン・オレンジカフェ・百
歳体操等の催しが多く行
われている。地域支援活
用の鍵は空き家にあると
思う。空き家活用に特別
な援助制度を。

町長

空き家は社会
性を持ってお
り、いろんな活用の方法
がある。ごもっともな意
見だと思う。ただ課題が
あり、水道・電気等のラ
イフラインとか、直ちに
活用できない空き家、所
有者の同意などの問題が
ある。空き家の状況を見
ながら相談させていただ
きたい。

区への受益者負担 金の軽減が廃止を

質問

景観が良いな
どで空き家を
購入し、田舎に移住する
方が多くみられる。しか
し自分の住んでいたところと違い、区費などが高
額で地域住民との間でト
ラブルになる。事態を踏
まえ、各区への受益者負
担金の軽減が廃止を。

町長

分担金を廃止
すると、各区
全体に採択する発想がな
くなる。行政の公平性を
考えると負担金を徴収す
る方がよいと思う。

入院中でも介護申 請の受理を

質問

介護申請を提
出して、町
は退院間近に受け付けを
するため、退院後の調査
になり、「介護認定調査

町長

退院後に住宅
の改修が必要
な場合は入院中でも認定
調査を行っている。ただ
し、サービスがオーバー
することも考えられるた
め、退院後に受理するの
が基本だと思う。

その他の質問

◆ 空き家改修費等補助
額の増額を



大槻金吾 議員

新道路大沢線の 横断歩道の整備を 工事終了に合わせて設置しなおす

質問

新道路大沢線にある横断歩道は、現在工事のため半分以上消されている。新道路が開通になると、バイパス4車線化と合わせて、新道路への車の流入が増えることが予想される危険である。歩道前後のカラー化を含め、車から見てもはっきりとわかる歩道の設置を。



▲ 完成間近の大沢線

町長

変則的な横断歩道になっている。正確な形に歩道をつくり直さなければと思うている。横断歩道の前後についても、カラー化の舗装によってスピードもおさえ注意喚起できるよう考えている。

バイパス4車線化の工事着手は

質問

国道バイパス4車線化については、本年夏頃から着工の話であったが、現在着工されていない。北小西の信号機附近での重

大事故、小河内、松島線とバイパス交差点でも、何回か大きな事故が発生している。町民のみならずも心配しているが工事の開始はいつか。

町長

予算措置はされているが、なぜ遅れているか定かではない。12月中に公告をして31年1月中には契約をすると、伊那建設事務所から聞いている。工事着手は2月から3月の間だと思いが、3年程度はかかると聞いている。

中学生に夜光タスキを

質問

諸用があり岡谷市内を通行中目にしたのは、下校中の中学生が、夜光タスキ

をつけている事でした。まだ明るい時間帯でしたが、男女問わずほぼ全員がタスキをかけていた。安全意識の高い中学校だと感じたが、当町においても中学生に夜光タスキをかけるようにしては。

教育長

夜光タスキと反射板シールの3点セットが、セーフコミュニティから届く。交通安全の面でつけていけば良いかと考える。

その他の質問

- ◆ 県道小河内松島線沢地区の側溝に上蓋及びドットラインを
- ◆ 沢ブランド外壁の塗装を
- ◆ 2027国体誘致の考えは
- ◆ ながたドーム駐車場の確保は



荻原省三 議員

農産物加工場の 今後は

3月議会で具体像を明らかにする

質問

加工場の役割は農の食・健康・農畜産物、加工品について発信する施設にもなり得るが。

町長

農を発信するにあたり、農畜産物や加工品にして発信、体験させるなどいろいろな方法がある。加工場を活用するのは、ひとつの手段として必要なことだと思う。箕輪の場合には施設をつくった以上、責任をもって活用していく。また、乳製品のアイスクリーム、ヨーグルトなどは、若い皆さんを惹きつける非常に重要なポイントである。

は 畜産まつりの今後は

質問

畜産まつりは開催時期を考えてほしい。また、今後

はどうするのか。

町長

11月3日の畜産まつりは私も出席できなかった。集客等を考えたとき、どこかのイベントとドッキングしていく方向で決めた。場所を含めると、もみじ湖の公園は非常に良い場所であることは間違いない。来年以降も畜産まつりは実施したい。

子どもの予防接種 に対する支援を

質問

子育て支援というところで、子どもの予防接種に対して親の負担を減らす支援を。

健康推進課長

子ども
の定期
予防接種は10種類あり、中学生くらいまでに23回受けている。これは全て無料で受けることができる。費用的には一人当たり20〜25万くらい町の負担になっている。風疹の予防接種については、県内で16

市町村が補助を行っている。

町長

インフルエンザの予防接種については有効性、安全性、費用対効果の面から考え問題は多い。経費も非常にかかるが、当町においては全く実施しないと決めただけではない。少なくとも中学3年生だけは受験対策も含め実施した方が良くという意見があるが、保護者の中にはその有効性から打つべきではないとする人もいるので今後検討したい。

その他の質問

- ◆ 農・食・健康と観光分野を絡めた拠点づくりは
- ◆ 木下公園墓地の管理について
- ◆ ながたの湯の滑り止めについて



▲ 乳搾り体験

無料です。費用は一人当たり20〜25万くらい町の負担になっている。風疹の予防接種については、県内で16



中澤清明 議員

女性活躍 アクションプランの推進

女性井戸端会議での取組みが前提

質問

「ママの休日プロジェクト」などのプランからなる女性活躍推進アクションプランは、どのような取り組みがなされるか。もっと積極的に推進すべきと考えるが。

町長

女性井戸端会議で提案されたものをプランにしており、女性井戸端会議で実施するのが前提である。今年3本の取組みを実施しており、概ね順調に進んでいるが、世代間交流や地域活動にまでつなげていくことが課題である。

質問

①現在の財政計画は本当に大丈夫か。

財政計画・事業&負担の見直し

①現在の財政計画は本当に大丈夫か。

質問

②不用不急な事業の見直しを一層進めるべきではないか。
③事業コストと利用者負担を見直し、適正な負担を求め、負担の公平化や財源確保を図るべきではないか。

町長

①平成27年に行った財政シミュレーションと比較し、決算の状況は見込みを大きく超えることはなく、地方債残高や実質公債費率など問題になることはない。
②費用対効果、効率性の観点からの見直しが必要と考えている。
③最近コストを抜きにした議論が非常に多いが、コストにあった適正な負担を求めることは必要。公平性や公益性も考慮しながら考えたい。

箕輪ダム周辺の植栽木保全管理

質問

①旧長岡新田住民がもみじ、イワヤマツツジと一緒に寄付植栽し、育ててきたしだれ栗が多数伐採されたが、伐採の経緯と町の発注責任をどう考えているか。

町長

ヤマで観光客を呼べるよう景観育成したらどうか。

①伐採の経緯については不明な点も多いが、町ではそこまで指示していない。景観に影響のあるしだれ栗を伐採したのは事実で、慎重な対応が必要であったと思うが、通常の伐採行為であり、大きな支障だったとは思っていない。
②秋だけでなく他の時期に来ていただく方策は必要。イワヤマツツジは町の大変重要な木であり、花でもあるので参考にさせていただきたい。

その他の質問

- ◆ジェンダー教育についての考え
- ◆道の駅について
- ◆ながた温泉周辺設備利用者の交通安全



▲ 箕輪ダム植栽



向山 章 議員

正規・非正規職員の 待遇格差是正

来年度中には条例改正に向け検討

質問

6月に成立した働き方改革

関連法案に基づき、正規・非正規労働者の待遇格差を是正する同一労働、同一賃金が実行段階に入った。町職員の待遇格差是正に対する考えは。



▲ 役場庁舎内

町長

改正法の中で、一般職の会計

年度任用職員制度が創設される。様々な形で任用されている職員を、どのように考えていくかが課題。来年度中には条例改正に向け検討が必要と考えている。

町の人口維持

質問

南箕輪村の人口増と子育て施策についての町長のイメージは。

町長

郡内の他市町村が人口減少に苦しみ施策を具体化している中、羨ましい限りである。イメージ戦略や具体的な施策を研究して必要な部分は取り入れ、人口対策、子育て施策を充実していく。

U・イターン施策

質問

U・イターン施策に力を入れていくため「保育・教育・福祉分野の質を上げ町内外へ発信」の具体策は。

町長

全ての分野で行政レベル・質を上げていくのが一番の肝。町民の皆さんの住みやすさ・暮らしやすさを維持する中で施策の充実が必要と考える。

子ども未来課長

信州 型自然保育の認定保育園の増

福祉課長

と、自然の中での活動や地域の方の知恵を保育に取り入れる。未満児保育の見直しを進める。

教育長

特徴的な施策として4点。①英語教育②ICT教育③ブリードアッププラン④児童生徒による「選書会」等、人口維持に向けて広く積極的に発信していきたい。



浦野正雄 議員

気象警報・注意報の 周知徹底を ハザードマップを更新し情報発信

質問

7月に発生した西日本豪雨で犠牲になられた方の内、54%が土砂災害で、35%が洪水でお亡くなりになった。半数以上の方が屋内で被災したが、「大雨特別警報」の発令を大部分の人がテレビ等で気付いていたにも関わらず、「重大な危険が差し迫った異常な状況」との意味を理解していたのは半分弱だけで、避難が遅れた要因になった。住民に対する常日頃からの広報等により、警報の種



▲ 西日本豪雨の被災状況
(出典：一般財団法人消防防災科学センター「災害写真データベース」より)

類や内容を周知・徹底しておく必要があるのではないかと。来年度にハザードマップを更新して住民に示すとともに、適時・適切に情報発信していく。自分が住んでいる場所の現状を知り、自らの判断で避難行動を取るよう心掛けていただきたい。

町長

来年度にハザードマップを

避難所へ太陽光発電設備を

質問

北海道地震では道内のほと

んどが停電する「ブラックアウト」が発生し、大混乱に陥った。東京都では都内の全避難所へ、仙台市では全小中学校へ太陽光発電設備を整備するそうである。当町でも避難所への整備を検討できないか。

総務課長

停電時に使用できる太陽光は、役場と東みのわ保育園のみ。現在災害時の電源は、体育館の外から発電機で供給するようになってきているが、今後検討したい。

有害鳥獣駆除従事者の負担軽減を

質問

有害鳥獣の駆除については、猟友会の皆さんに依存するところが多く、高齢化もありかなりの負担になっている。伊那市で

は鹿や猪などを捕獲する「くくり罠」の見回り負担を軽減するため、センサー付き罠の開発を進めてきたが、この度完成したそうである。負担軽減のため、当町でも導入してはどうか。

町長

調査した範囲では地形の変化に弱く、障害物があると圏外になり、電波が届かないことがあるのと。猟友会の皆さんとも相談し、可能であれば導入の方向に向けて行きたい。

その他の質問

- ◆ 移住者の拡大について
- ◆ 中学校吹奏楽部の活動状況は
- ◆ 通学時の持ち物負担の軽減
- ◆ 家庭訪問、職場体験について



小島常男 議員

木下統合保育園建設の 説明会は

説明会は実施計画後に1～2回

質問

木下統合保育園の地元への

説明会はいつ、どのように、何回位か。工事前に周辺の道路整備をした方が、安全で混乱しないと思うが。

子ども未来課長

地元、保護

者などへの説明は、建設実施設計案ができてから、平成31年後半に1～2回。要望意見等は精査検討して、園舎・外構工事・道路整備等に反映したい。

町長

来春2月までに許可が出る

と思うので、用地買収に入りたい。道路整備については具体的な計画ができません。4号線と8号線の交差点信号機については、視察した警察の見解では難しいと

新図書館、国体フ エンシング会場

質問

新図書館建設計画は、場所

や複合施設など構想的には図面化していたが、現在どこまで進んでいるか。2027年長野国体のフエンシング会場は、当町が受けざるを得ないと思うが、受け入れを示すのはいつか。会場づくりや日程などは。

町長

図書館についてはプロジェ

クトチームを作り検討している。県内で一番新しい木曾町の図書館を見学した。箕輪町にふさわしい図書館を考えており、もう少し時間が欲しい。国体フエンシング会場は、県の一次審査に入らなかった。現時点では社会体育館の増改築しかないと考えている。木下保育園



▲ 町道4号・8号線の変則交差点

の統合が終わってから考えたい。

町のPRと発信力 強化を

質問

箕輪町は、自然豊かな「モノづくりの町」として発展した。発信力の強化と名物の定着が必要では。

町長

モノづくりの町、赤そば、

もみじ湖など魅力発信室から発信しているが不十分。新聞テレビ等民間の協力もお願いしたい。名物づくりは、来年度アイデアコンクールを実施し、町のPRになるように進めたい。

その他の質問

- ◆ 町長2期目の抱負
- ◆ 来年度予算規模等について
- ◆ 若者、女性の考えの取り入れは



小出嶋文雄 議員

竜東線の通勤時の 渋滞解消は

春日街道の延伸の状況を見て対応

質問

県道の「竜東線」の東西線交差点を中心にした朝の通勤時の渋滞は、南北に1〜2 km以上の渋滞が1時間以上続く。このため、イライラ運転による事故や、この渋滞を避けて狭い生活道路や通学道路に侵入し、さらに危険が増しているが、根本的な対策が必要ではないか。

町長

一つは、春日街道の延伸により国道153号線の渋滞解消の可能性が大きいので、この工事了後の状況を見ながら判断していく。もう一点は、南からの左折専用レーンの設置、信号機の間隔の変更、北からの右折レーンの延伸などを県に強く要望していきたい。

質問

「農免道路」の十沢橋東交差点の帰宅時間帯は、車の渋滞が激しいので、右折レーンの設置や信号機の対応などの対策が必要では。

建設課長

右折レーンの設置には多額の予算が必要。

総務課長

車の流れを自動に感知し、信号サイクルを変えて車の流れをスムーズにする。信号機の導入なども要望していく。



▲ 東西線入口交差点の渋滞状況

区の運営と町との 関わりの検討を

質問

区の役員の手不足と区の運営体制や町との関わりを、区と町が一緒に検討し、支援していく考えは。

町長

区や常会の活性化の方策、協働のあり方、支援のあり方など、組織を作って実証していく。役員の手不足、女性の参加なども将来に向けて柔軟な組織運営ができるよう、あり方を検討していく。

その他の質問

◆ 2019年度予算編成方針について



唐澤 敏 議員

議会の政策提言への 取り組みは 予算編成段階で検討して活用する

質問 議会の政策提言「産業振興と女性活躍で地方創生へ」の取り扱いについての見解は。

町長 提案の内容については、様々な分野から新たな発想も見られ、尊重すべきと考える。予算編成段階ですべての項目について、担当課の意見を聴き活用する。

質問 農業振興の拠点としての「開かれたプラットフォーム」は。

町長 「にこりこ」一帯のリニューアルのなかにも、こういった要素を造っていききたい。農業の基盤を考えるうえで、参考になる発想だと思ふ。

質問 都農交流と産学官連携の推進に係る提案の受け止めは。

町長 6次産業化を進めるうえで健康や栄養の要素を含めた成果を期待し、可能性を探りたい。

質問 第5次振興計画について、現時点での成果は。

町長 今年度は、男女共同参画の實質的なスタートを切つ



▲ 「にこりこ」の一帯

たし、安心・安全のまちづくりにも取り組んだ。産業支援でも、産業支援センターみのわの設置や農業応援団計画で進展があった。しかし、成果を実感できるところに至っていない。

質問 振興計画において、箕輪チャレンジの現状と課題は。

町長 集落パワーアップチャレンジや、地域内資金循環チャレンジが今後の重要なポイントである。生活弱者対策としての公共交通活性化チャレンジも十分と考える。

質問 公約にある健康づくり推進条例の目指すものと内容は。

町長 第3次健康増進計画の策定

にあたり、様々な課題解決を図る必要がある。「健康長寿のまち箕輪」の推進のため、基本施策の根拠規定として制定したい。

水路の保全・整備について

質問 豪雨災害が頻発するなかで、雨水排水計画の見直しは。

町長 時間雨量、地形や土地利用等の状況も考慮する必要がある。経費も勘案し検討している。

その他の質問

- ◆「みのわUターン応援プロジェクト」の立ち上げについて
- ◆「箕輪町健康づくり推進条例」の目指すものと内容について

公約実現の 財政特策と組織改革は 町税等徴収率は上がっている



唐澤千洋 議員

質問

① 将来への歳入につながる

企業誘致の考えは。

② 町民体育館・武道館改築の早期取り組みの考えは。

③ 振興計画実現のための組織改革の考えは。

町長

① 企業誘致のための用地は

ほとんどない。土地開発公社も解散しており、企業誘致の見極めをして対応したい。すぐに税収にはつながらない。

② 国体等とは関わりなく、耐震性が低いので、骨組みを残す形で考えたい。

③ 27・28年度に各課の再編をしているので、現時点では考えていない。

「生涯学習のまち」宣言の考えは

質問

人生百歳時代を迎え、心の

豊かさや、生きるための新しい知識や技術の習得、リフレッシュなど

「自らの知の再構築」が進んでいる。生涯の各時期に応じた生活課題や学習要求を持つに至っている。長寿社会を見据えた「生涯学習のまち」宣言の考えは。

教育長

「まちづくり」を生涯学習を

通して考えるということであろうと思う。高齢化社会の中で大事になると判断がつけば考えてみたい。

無形文化財フェスタの考えは

質問

文化財の保存伝承は、大変

なエネルギーが必要だ。古田人形芝居、木下の鹿頭踊りや山車飾り、中曾根の獅子舞などの伝統行

教育長

大事なイベントと考えるが、

事は、盆・正月、祭礼日に行われているが、消滅したのもあり残念だ。そこで町文化センターのステージ、周辺の広場を活用し、「催事の祭典」を行うことで、保存意識の昂揚につながると思うが、町の考えは。



▲ 古田人形

町長

イベント続きで取り組みができるか心配。実施の段階になれば十分な配慮をする。

その他の質問

◆ 「もみじちゃん」の機能力アップについて

視 察 ・ 研 修 報 告

総務産業常任委員会 行政視察

- 1 期日 平成30年10月3日（水）
～4日（木）
- 2 視察地及び内容

①新潟県十日町市

「空き家・廃校などを利用した大地の芸術祭を創設し、町の賑わいや地域振興に取り組んだ経過の現状」

大地の芸術祭は3年に1度の開催で50万人の入客。累積経済効果は420億円。都会の若者との交流も進み、移住定住促進とも効果を上げている。

②福島県下郷町

「商工会が主導し、町が支援したカード事業の取り組み状況」
町・行政・商工会が一体となり、全町のあらゆる場所のポイントの付加や買い物ができるシステムで「まちなか活性化支援事業」の補助金を受け、行政が本気で取り組んで町の発展につなげている姿を研修した。



研修した。

福祉文教常任委員会 行政視察

- 1 期日 平成30年10月16日～18日
- 2 視察先

①福島県西会津町

②栃木県益子町

③茨城県牛久市

- 3 参加者 議長・委員全員（8人）
- 4 視察状況

① 町民の健康管理を行う「在宅健康管理システム」など、保健・医療・福祉に関する施策
② 「新ましろ未来計画」の策定など、育児・子育ての政策方針の確立、出生率向上への施策
③ 基礎学力の向上や学習習慣の定着を図る「うしく放課後カップパ塾」や、買い物支援事業の役割の明確化について研修した。



益子町の子ども子育て支援施設

伊北議員研修会

- 1 日時 10月15日（月）
- 2 場所 伊那市役所多目的ホール

3 出席者

木村英雄、小島常男、大槻金吾、釜屋美春、向山章、下原甲子人、浦野正雄、唐澤千洋、小出嶋文雄、松本五郎、唐澤敏、中澤清明、伊藤隆

4 内容

- ① 新産業技術推進の取組について
- ② 地域おこし企業人としての活動と視点
- ③ コミュニケーション型ロボットを使った官民協働事業
- ④ ドローン操縦養成プログラムについて講義を受けた。



県地方自治政策 課題研修会

- 1 日時 11月16日（金）
- 2 場所 県庁講堂
- 3 出席者 議長・副議長を除く全員
- 4 内容

「SDGsによる地域活性化に向けた地方公共団体のアプローチ」
「中山間地における自動車運転サービス実現に向けた取り組み」についての講義を受けた。



町長に政策を提言



議会では、29年4月に「地方創生・人口減少対策等特別委員会」を創設し、分野ごとに検討してきましたが、その結果を10月11日に地域交流センターにおいてプレゼンテーションを行い、町長に次のとおり政策提言しました。

- 1 第2次産業振興と創業支援
 - ① 「事業承継への支援を！」
 - ② 「なり手（人材）不足への支援を！」
- 2 女性の活躍推進
 - ① 「クラウドファンディング型ふるさと納税の導入を！」
 - ② 「働くママ達の待遇改善に柔軟な対応を！」
 - ③ 「LINEを使った相談窓口の開設を！」
 - ④ 「みんなが集まる場に！」
 - ⑤ 「匠を町に呼んでほしい！」
- 3 観光の振興
 - 「箕輪町の紹介動画を制作し、デジタル媒体で発信を！」
- 4 スポーツの振興
 - ① 「ハーフマラソン大会の開催を！」
 - ② 「体育協会の創設を！」
 - ③ 「民泊等事業者の募集を！」
- 5 林業の振興
 - ① 「循環型林業への支援を！」
 - ② 「トレイルランコースの設置を！」
- 6 農業の振興
 - ① 「開かれたプラットホームの構築を！」
 - ② 「都農交流と産学官連携の推進を！」
 - ③ 「薬草・薬木栽培の促進による地域活性化を！」



▲ 女子カフェ



提言

箕輪町議会は、地方創生を促進し、産業振興と女性の皆さんの暮らしやすさの向上につながる「産業振興と女性活躍で地方創生へ」を早期に実施するよう要請します。

メールアドレス
gikai@town.
minowa.lg.jp



箕輪町議会
ホームページ

電話 79-3111
内線 311

★ 役場議会事務局

議会だよりに関するご意見がありましたらお寄せください。

議会広報特別委員会

委員長 浦野正五郎
副委員長 松本金三郎
委員 大槻 隆三
委員 荻原 吾郎
委員 伊藤 省三

受賞

◆日時 平成30年11月9日

◆場所 東京都港区
六本木アカデミーヒルズ

◆内容

上記の政策提言の取り組みが第13回マニフェスト大賞にノミネートされ、受賞しました。

